

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 3 年 9 月 30 日 (2021.9.30)

【公開番号】特開 2021-49190 (P2021-49190A)  
 【公開日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-016  
 【出願番号】特願 2019-174412 (P2019-174412)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 0 5 B

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 18 日 (2021.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特別の条件が成立した場合に、遊技者に有利な特典を付与するか否かを決定可能な特典付与手段と、

前記特典の付与期待度を上昇させることが可能な権利を付与可能な権利付与手段と、

前記特典付与手段により前記特典を付与するか否かの決定が行われた場合に、前兆期間を設定可能な前兆期間設定手段と、

種々の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記権利付与手段により前記権利が付与された場合、前記権利の付与を示唆する付与演出を実行することが可能であり、

前記前兆期間において、態様の異なる複数種類の前兆演出を順次実行することが可能であり、

前記前兆期間において前記付与演出が実行されている場合、複数種類の前記前兆演出のうちいずれかを变化させることが可能であり、

前記前兆演出が特定のタイミングで变化した場合は前記特典が付与される旨が確定することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記権利付与手段は、前記特典が付与されることが確定している所定期間においても前記権利を付与することが可能であり、

前記権利を保持した状況で前記特典が付与される場合は、前記権利を保持していない状況で前記特典が付与される場合に比べて有利度合いの高い前記特典が付与されやすいことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

従来の遊技機において、所定の遊技周期（例えば、１００ゲーム）ごとに特典（例えば、ＡＴ）の付与期待度（例えば、特典が付与されるまでの規定ゲーム数の振り分け率）を定めるゲーム数テーブルを用いて状態管理を行うようにしたものが知られている（例えば、特許文献１参照）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

【特許文献１】特開２０１７－０００３５５号公報

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明は、特典の付与期待度に関する変化のバリエーションを多彩なものとし、さらに特典付与の態様についても多彩なものとすることで遊技の興趣を高めることを目的とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

特別の条件が成立した場合に、遊技者に有利な特典を付与するか否かを決定可能な特典付与手段（例えば、ＡＴ抽籤を行うメインＣＰＵ１０１）と、

前記特典の付与期待度を上昇させることが可能な権利を付与可能な権利付与手段（例えば、上昇権利抽籤を行うメインＣＰＵ１０１）と、

前記特典付与手段により前記特典を付与するか否かの決定が行われた場合に、前兆期間を設定可能な前兆期間設定手段（例えば、前兆遊技数の設定を行うメインＣＰＵ１０１）と、

種々の演出を実行可能な演出実行手段（例えば、表示装置１１）と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記権利付与手段により前記権利が付与された場合、前記権利の付与を示唆する付与演出を実行することが可能であり、

前記前兆期間において、態様の異なる複数種類の前兆演出を順次実行することが可能であり、

前記前兆期間において前記付与演出が実行されている場合、複数種類の前記前兆演出のうちいずれかを变化させることが可能であり、

前記前兆演出が特定のタイミングで变化した場合は前記特典が付与される旨が確定することを特徴とする遊技機。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

前記権利付与手段は、前記特典が付与されることが確定している所定期間においても前記権利を付与することが可能であり、

前記権利を保持した状況で前記特典が付与される場合は、前記権利を保持していない状況で前記特典が付与される場合に比べて有利度合いの高い前記特典が付与されやすいことを特徴とする上記に記載の遊技機。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 6 】

上記構成の遊技機によれば、特典の付与期待度に関する変化のバリエーションを多彩なものとし、さらに特典付与の態様についても多彩なものとすることで遊技の興趣を高めることができる。